

ものづくりの新分野 製造業からみる植物工場

日時

3 / 23 月 13:30-16:15
(受付: 13:00~)

場所

名古屋駅前イノベーションハブ
(ウインクあいち 15階)

会場参加

30名

参加
無料

申込締切
3/19
(木)

ものづくり企業は急速な事業環境の変化に対応するため、事業の多角化を進めています。その中で、人工環境で農作物を栽培する「植物工場」が新たな事業領域として注目されています。本セミナーでは、植物生体情報の計測技術、栽培環境の管理技術、さらに植物工場の運営やコンサルティングを行う企業事例を紹介します。

内容

13:35~14:35

【地域カーボンニュートラルに貢献する
スピーキング・プラント・アプローチ型セミクローズド温室】
～植物生体情報計測による作物栽培環境の最適化～

植物生体情報に基づいて栽培環境を最適化するSpeaking Plant Approach (SPA) 技術を実装し、利益最大化CO₂制御を可能にしたセミクローズド温室を概説します。また、工場排ガスCO₂を光合成促進に活用する地域カーボンニュートラルを展望します。

14:45~15:45

【変革の先へ進む植物工場】～次の成長産業を支える、ものづくりの役割～
植物工場は有望視される一方、再現性・コスト・人依存といった課題を抱え、発展途上です。本講演では現状と課題を整理し、植物工場を農業からバイオものづくりへ進化させる、ものづくり企業の関与の可能性を示します。

15:45~16:15 名刺・情報交換会

講師

高山 弘太郎 氏



豊橋技術科学大学大学院工学研究科・
愛媛大学大学院農学研究科 教授

宇佐美 由久 氏



株式会社ファームシップ
研究開発部門 取締役

お申込み
お問合せ

メールまたは申込フォームにてお申込みください。

https://nipc.short.gy/plant_factory

(公財) 名古屋産業振興公社 産業連携推進部

052-655-5020

carbon@nipc.or.jp



受付終了後、フォームから回答
コピーがメール送付されます。
メールが届かない場合はお手数
ですが、お問合せください。

【共催】(公財) 名古屋産業振興公社 名古屋市